

屋上

待ちわびてカラスとダンス踊ってる歩道橋には夏風が吹く



人間の言葉をそつと囁いたおばけにそつと抱き寄せられて

愛を知ると世界が歪む。
それがかまわない。

笑っても本気じゃないふりしたりして何を守っていたんだらうか

あの人は私じゃないから簡単に私のことを嫌いになれる

半袖を着ている人はもういない「会いたい」繋げて会いにゆく道

ああ行き止まりまで来てしまった。

好きになってほしいと言えばほしいけど屋上はもう夕暮れの中

